



令和6年10月23日

## 医療的ケア児を対象とした避難訓練を実施

災害時に、医療的ケアが必要な小児慢性特定疾病児が安全に避難し、療養を継続して受けられる環境を検討するため、家族や関係者と一緒に避難訓練を行います。自宅から指定避難所への避難訓練に加え、その後の体調悪化等を想定した次の避難先の調整を含む一連の避難行動を訓練します。

●日時 10月28日（月）10:20頃～11:30まで

※訓練は8:50に自宅からスタートしますが、取材は避難所（公民館）到着後からです。

※児童の体調によって、中断または模擬人形を用いた訓練に変更する場合があります。

●場所 見附市中央公民館（本町2丁目5番9号）

●参加者 訓練対象児（予定）、家族、医療機関、訪問看護事業所、見附市消防本部、長岡地域振興局、見附市

●内容 以下のスケジュールで行います。詳細は別紙参照

時間	内容	詳細
8:50	訓練開始、高齢者等避難発令	家族が訪問看護事業所へ支援を依頼。必要な医療機器の準備を行い、避難先へ自家用車で避難
10:20	避難所到着、受入れ	避難所スタッフはスペースを確保し誘導
10:40	救急要請、搬送準備	体調の悪化による救急搬送を想定した訓練として、救急要請から救急車への乗車準備までを実施
11:15	医療機関への受け入れ依頼、自家用車への移乗	停電で電源を喪失したことを想定し、医療機関への受け入れ調整を依頼し、自家用車での移動を準備する

●当日の注意点

訓練対象児及びご家族の希望により、本児やその家族が特定されないように取材へのご配慮をお願いします。

### 【本件の問合せ先】

健康福祉課 担当:坂井（美）、小師 ☎（0258）61-1380

送信枚数 3 枚（この表紙含む）

発行者：見附市役所 企画調整課 秘書広報室 高橋（内線 315）

☎（0258）62-1700 FAX（0258）63-1006



令和6年度 小児慢性特定疾病児（医療的ケア児）災害時避難訓練  
実施計画

1 目的

小児慢性特定疾患により医療的ケアが必要な児（以下「医療的ケア児」）が、災害時に安全に避難し、療養を継続できるようにするため、児、家族及び関係機関職員とともに災害時を想定した避難訓練を行う。これにより、災害時個別支援計画の実効性を高めるとともに、市町村と連携し、医療的ケア児に必要な災害時の支援体制を整備するための検討につなげることを目的とする。

2 避難訓練の目標

- (1) 訓練対象となる児及びその家族の災害時における安全な避難及び療養のための課題を明らかにすることで、災害時個別支援計画の検討及び作成を行う。
- (2) 小児慢性特定疾患等により医療的ケアが必要とされる児及び家族が、安全を確保しながら避難し、療養を継続するために必要なことを整理・共有し、今後の課題及び対応策の検討につなげる（自助、共助、公助の視点）。

3 実施主体

新潟県長岡地域振興局健康福祉環境部

4 協力機関

見附市

4 日時

令和6年10月28日（月）8時30分から12時（予定）

ただし、児の体調等によって延期を検討する（延期予定日 11月19日（火））。

5 場所

訓練対象者自宅及び指定避難所（見附市中央公民館）

6 訓練対象者

見附市内の小児慢性特定疾病児（疾患名：ウエスト症候群）

（人工呼吸器装着、ADL全介助）

7 参集機関または参集者

- (1) 訓練対象となる小児慢性特定疾病児（医療的ケア児）及びその家族
- (2) 医療機関 長岡療育園、長岡赤十字病院
- (3) 医療機器 担当者
- (4) 訪問看護事業所 看護師
- (5) 相談支援事業所 支援員
- (6) 見附市立特別支援学校
- (7) 市消防本部
- (8) 見附市 健康福祉課・子ども課・企画調整課

## 8 訓練内容（予定）

### （1）想定シナリオ

#### ア）自宅から指定避難所

- ・大雨が継続し市より、避難に関する情報が発信される。
- ・警戒レベル3（高齢者等避難情報）の情報を確認したため、自宅から避難が必要となり、指定避難所までの避難することとなった。
- ・避難するために、訪問看護事業所へ支援を求め、準備をし、母が運転する自家用車で避難先まで移動する（児の体調はよい）。

#### イ）指定避難所から医療機関へ2次避難

##### 想定1 体調の変化

避難先にて2-3時間滞在するが、避難継続が困難（加湿がうまくいかず痰喀出の困難が予測される）のため、医療機関（長岡赤十字病院）への搬送を行う。

##### 想定2 避難所の停電

避難先が停電となり、加湿器の作動ができないため、電源確保が必要となり医療機関（長岡療育園）への受入れを要請する。

### （2）流れ・タイムスケジュール（案）

項目	時間		内容
自宅集合・打合せ	8:30	20分	
警戒レベル3 「高齢者等避難」発令 避難準備開始	8:50	20分	・母がメールにて警戒レベルを確認。 避難判断をし、訪問看護にTELし避難準備の支援を要請。
児の状態確認 処置後移動準備	9:10	60分	・訪問看護到着し、ベッドからバギーへ移動のための処置を行い、移動。
自家用車へ乗り込み 避難先へ移動	10:10	10分	・居室から移動し自家用車へ乗り込み。
避難所到着 避難所での受入れ	10:20	20分	・母が避難所スタッフに声をかけ、受付。 ・避難所スタッフは避難スペースを確保し誘導。
避難所から医療機関へ 避難判断、調整	10:40	50分	・想定1は救急車を要請し、救急隊到着後救急搬送を行うまで（救急車に乗る）。 ・想定2は長岡療育園に受入れ要請し、了解をもらい自家用車で移動（自家用車に乗る）
訓練終了後対象児の状 態確認・終了	11:30	—	・児と母は帰宅。 ・関係者は順次解散。

## 9 その他

- （1）本訓練は、対象となる児及び家族の住所地である見附市と協力のうえ実施する。
- （2）当日の事故防止に留意し、児や家族の体調不良をきたさぬよう、安全に配慮する。
- （3）訓練実施後の気づきは災害時個別支援（避難）計画の修正に反映する。
- （4）訓練実施後は振り返り及び今後の体制を検討する機会を設ける（11～12月）。